

新番号単価適用の時期について

	平成21年度適用分 (番号単価 8円)	平成22年度適用分 (番号単価 8円)	平成23年度適用分 (番号単価 7円)
	負担金の額 18,105百万円 〔補てん対象額 18,040百万円〕 〔支援事務費 65百万円〕	負担金の額 18,878百万円 〔補てん対象額 18,814百万円〕 〔支援事務費 64百万円〕	負担金の額 15,255百万円 〔補てん対象額 15,195百万円〕 〔支援事務費 60百万円〕
(認可申請)	1月 ←————→ 12月	1月 ←————→ 12月	1月 ←————→ 12月
(実績) (見込)	(H20年度実績) → 1月 2月 ←————→ 1月	2月 ←————→ 1月	2月 ←————→ ?月

上記に伴う対応

- (1) 新番号単価の適用の時期が、平成23年2月(見込み)であることを認可後速やかに周知(新聞広告、インターネット広告など)を行う。
- (2) ユニバーサルサービス料を設定している事業者については、月額8円から月額7円と値下げとなるので支援機関としても利用者への周知などが適正に行われるよう負担対象事業者との連携を密にする。